

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	小学校運営事業 (小学校児童通学用バス運行)			評価番号	3-2-6-1・2(1)	
担当課	学校教育課	係	学務係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	款	【0109】教育費
	基本施策	【2】特色ある学校教育の推進			項	【010902】小学校費
	施策	【6】児童・生徒の安全対策の充実			目	【01090202】教育振興費
	主な取組	①関係機関と連携した通学路の安全確保 ②学校安全教育の充実			事業	小学校運営事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 20 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	<p>布川小学校児童及び文間小学校児童の遠距離通学に対処するため、登下校時のバスの運行を行います。</p> <p>また、バス停留所の安全確保については、通学路の安全確保に向けた取り組みを継続的、効果的に実施するため、「通学路交通安全プログラム」に基づき関係機関と連携し実施する通学路の点検にあわせ、バス停留所の安全点検を行います。</p>				

●実施 ~DO~

事業業績	<p>布川小学校児童及び文間小学校児童の遠距離通学に対処するため、小学校児童通学用バスとして、小型マイクロバス1台、小型バス1台の運行を委託し、児童の遠距離通学の負担緩和及び登下校時の安全を確保することができました。</p> <p>・小学校児童通学用バス運行業務委託(文間小学校32人、布川小学校15人)</p>				
		平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
事業費	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	11,600,000 円	9,300,000 円	9,300,000 円
		その他	円	円	円
		一般財源	82,765 円	9,535 円	58,740 円
事業費計		11,682,765 円	9,309,535 円	9,358,740 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 児童の遠距離通学の負担緩和及び登下校時の安全確保のため、通学バスの運行は必要であることから、貢献できていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 登下校時の児童生徒の安全確保及び遠距離通学に伴う通学バスの運行のため、町が主体となり事業を行うことが妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 現在のバス運行台数を増やさずに、遠距離である羽中地区の児童に対し、低学年の下校時だけでもバスが運行できるよう見直す余地があると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 平成20年の小学校統合により児童の遠距離通学の負担緩和及び登下校時の安全確保の観点から実施しており、また、令和5年度には、小学校を1校に統合する予定のため、廃止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 貸切バスの運賃・料金制度については、国土交通省のガイドラインにより、運行経路、運行時間、バスの大きさにより、必要最小限のバスを運行し、指名競争入札によりバス運行業者を決定しているため、削減の余地はないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 布川小学校及び文間小学校の対象地区から通学する児童の遠距離による負担緩和及び安全の確保のためにバスを運行していますが、布川小学校に通う羽中地区の児童の通学距離も遠距離のため、現行の運行ルート、運行時間を考慮し、低学年のみの下校時だけでもバスの運行が可能となるよう見直しを図ります。また、令和5年度に小学校を1校に統合する予定であることから、小学校統合準備委員会の意見も参考にしながら、登下校時バスの運行ルート等を決定していく必要があります。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	中学校教育助成事業（ヘルメット無償配布事業）			評価番号	3-2-6-2	
担当課	学校教育課	係	学務係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	款	【0109】教育費
	基本施策	【2】特色ある学校教育の推進			項	【010903】中学校費
	施策	【6】児童・生徒の安全対策の充実			目	【01090202】教育振興費
	主な取組	②学校安全教育の充実			事業	中学校教育助成事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施（直営） <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託） <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業（上乗せ） <input type="radio"/> その他（ ）		
事業概要	通学路に防犯灯を設置していますが、民家が少なく比較的暗いことから、自転車通学である中学生に全面反射型のヘルメットを無償配布し、登下校時の安全確保を図ります。		

●実施 ~DO~

事業業績	中学生の登下校は自転車通学であり、下校時など夕暮れから夜間にかけては交通量も増え、見通しも悪くなり危険なことから、入学時に全面反射型のヘルメットを配布しました。 ・通学用ヘルメット（110個）購入				
	区分	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	
事業費	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	487,080 円	500,364 円	508,200 円
	事業費計	487,080 円	500,364 円	508,200 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 部活動など夕暮れから夜間にかけて下校することが多く、全面反射型のヘルメットを着用することで、対向車が自転車を確認できるため、貢献できていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 通学路の防犯灯を設置と同様、登下校時の生徒の安全確保対策のため、町が主体となり事業を行うことが妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 通常のヘルメットではなく、全面反射型のヘルメットを配布しており、余地はないと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 行政改革により保護者がヘルメットの費用を負担していた時期がありましたが、保護者の負担軽減及び夕暮れから夜間にかけての下校により、全面反射型のヘルメットの支給となったことから、廃止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 町内の自転車販売組合から一括購入しているため、削減の余地はないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 下校時など夕暮れから夜間にかけては交通量も増え、見通しも悪くなり危険なことから、中学生の自転車通学時の安全を図るため、引き続き事業を実施していきます。